

2011年7月5日開催 第560回 番組審議会

■ 出席委員

荒巻裕委員長 櫻井美幸副委員長 上田理恵子委員 神谷徹委員
齊藤善也委員 佐藤卓己委員 佐藤友美子委員 東野博昭委員

■ 毎日放送出席者

河内社長 松島専務 榎本常務 豊田取締役 河村取締役 梅本取締役 東取締役
寺西制作局長 福岡プロデューサー 立野コンプライアンス室長

- ◆ テレビ番組「情熱大陸」小島慶子編(4月3日放送)と東北楽天ゴールデンイーグルス編(5月1日放送)の2番組について審議した。

各委員の主な意見は次の通り。

- * ラジオが何を伝えるべきなのかにこだわっているところに東日本大震災が起き、小島さんの生き方と、報道がどうあるべきかという2つのテーマについて考えさせられる番組になった。
- * どちらもリアルさでは、とてもインパクトがあったが、逆に、意外な面が見られなかったという意味では、物足りない感じがした。
- * 「絵にならない日常を伝えるのがラジオだ」という言葉は、ラジオのメディア特性を考える時に非常に重要なキーワード。
- * 成功者としての部分ではなくて、もっと彼女の悩みを知りたい。そのほうが視聴者にとっては共感を得られるんじゃないか。
- * 避難所とか被災地でのいろんな方の反応やファンの声援で、だんだん希望がわいてくるような、非常にドラマチックないい番組だと思う。
- * 同時進行ドキュメントを見ているような気がした。取材する側とされる側の距離感も抑制的でいい印象へつながった。
- * この2つの番組では、特に震災においてということかもしれないが、野球の力あるいはラジオの力をテレビの力で伝えていたと思う。
- * 阪神淡路大震災以来、取材者としての蓄積されたものが、大震災が起きた時に、慌てず騒がず気が動転することなく番組をつくる原動力になっている。

- ◆ 「改正放送法」に新たに規定された「放送番組の種別の公表制度」の「番組種別の基準」について諮問した。

放送番組の種別の基準

平成 23 年（2011）7 月
株式会社毎日放送

種 別		種 別 の 基 準
報 道		社会にとって重要なあるいは関心のある時事的な出来事や動きを報じる番組。
教 育		知見を広め、情操を豊かにし、倫理性を高め、かつ生活の向上を意図した番組であって、学校教育または社会教育に資することを意図した番組。
教 養		知見を広め、情操を豊かにし、倫理性を高め、かつ生活の向上を意図した番組。ただし、教育に属するものを除く。
娯 楽		スポーツ、音楽を含め、生活を明るく、楽しく豊かにすることを意図した番組。
そ の 他	通信販売	商品又はサービスの通信販売を目的とした番組。
	その他	上記のいずれにも属さないもの。